

麻生すこやか通信

VOL.
27

医療法人 札幌麻生脳神経外科病院 広報誌 2015年1月



開院30周年の 節目の年を迎えて

理事長 斎藤 久寿

新年あけましておめでとうございます。ご家族お揃いで穏やかな新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年、診療報酬の改定が行われましたが、急性期医療には厳しい改定でした。同時に消費税の増税が行われ、アベノミクスによる期待された景気の回復が得られず、予期せぬ暮れの総選挙と慌しい日々の後、新たな年を迎える事となりました。また、去年は数々の自然災害に見舞われました。竜巻被害、大雪被害、御嶽山の突然の噴火など犠牲になられた方々を思うと深く心が痛みます。暗いニュースの続く中、LEDの実用化を導いた物理学者3名のノーベル賞受賞の栄誉が大きな励みになりました。

さて、札幌麻生脳神経外科病院が本年の4月15日にお陰さまで開院30周年を迎えます。患者さま、医療関係者の皆さま、地域の皆さまのお力添えに深く感謝申し上げます。ヒポクラテスの誓い、患者さま第一、ネバーギブ

アップを理念としてスタートしてからこの30年、脇目もふらず急性期医療一筋に取り組んで参りました。去年は救急部も立ち上げ、24時間『ノーと言わない救急診療』に励んでいます。今後も院内・院外の広報の拡充、ホームページの更新、患者さまサポートの更なる充実など、患者さまに満足していただけるよう努力を怠らず、皆さまのご期待にそう病院であり続けたいと思います。今年も質の医療の追求を目標とし、高度医療はもとより、急性期から在宅までの地域連携の強化、病床機能分化と地域包括ケアの推進を検討しています。

患者さまが安心して来院され笑顔で帰っていただける地域に密着した病院を今後も目指して参りますので、皆さまの叱咤激励をお願い申し上げます。新年が皆さまにとりまして、一層の飛躍の年となりますよう祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

臨 床 工 学 科

当院の臨床工学科は5名のスタッフが、高気圧酸素治療業務と医療機器管理業務に携わっています。「病気に休みはない」という開院以来の理念のもと、365日体制で高気圧酸素治療を実施しています。「より安全で、より安心な」医療機器を提供出来るよう、新病院移転時に医療機器中央管理室を設け、臨床工学技士による中央管理体制を敷くことができました。チーム医療の一端を担う業務として、他部署との連携を図り、より良い技術を今後も提供していきます。



高気圧酸素治療

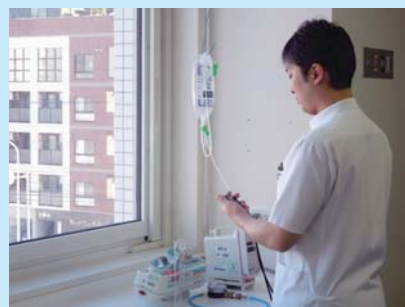


第1種高気圧酸素治療装置

を6台所有し、全国でも有数の設備と治療実績を誇っています。採光を十分取っているため、治療室内は解放感のある雰囲気となっています。そして、装置は透明なアクリルのカプセルで、外の様子もしっかり見えるため、治療中はテレビや映画なども鑑賞することが可能です。

医療機器管理

院内における医療機器の定期的な点検、使用時における正常動作の確認を実施しています。新病院移転に伴い、緊急時に使用するAED（自動体外式除細動器）を各階に設置し、院内外において常時使用ができる様に体制を管理をしています。



PICK UP!



臨床工学技士 遠藤 汐梨

「安全で快適な治療と笑顔を皆さまに」

臨床工学技士の遠藤汐梨です。2014年8月から勤務しています。まだまだ未熟ですが、快適な治療を受けていただくため日々努力しています。特に初回の患者さまに、いかに安心してもらえるのか、工夫しながら説明することを心掛けています。趣味の映画鑑賞を生かして、治療中にご覧になる映画をセレクトできればと思っていますので、気軽にお尋ねください。元気と笑顔を絶やさず精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

コンサドーレ野々村芳和社長に 講演していただきました！

小野伸二に加え、稲本潤一も加入したコンサドーレ。そして札幌ドームMVPの都倉賢。今年こそJ1昇格を目指すコンサドーレ野々村芳和社長に、厳しい環境の中で戦う戦術、モチベーションについて講演していただきました。

- 日時:平成26年9月17日(水)18:00～19:00
- 場所:当院4階研修室 ●参加者:当院職員117名

『コンサドーレは弱いという声が多い。去年(平成25年)は8位に終わり、今年も10勝11敗9分けと苦戦している。チームを強くするには金がかかる。いい選手をどう揃えるか、その資金をどう集めるか、社長としての手腕が問われる。コンサドーレの強化費は4億円。J1上位チームは20数億円なので、2割程度のお金しかない。去年は3億円だったので、本当にきつかった。少ない資金を有効に使うしかない。そこで目を付けたのがベトナムのスーパーstar、レコンビン。彼を口説き落とすときはベトナムのトップニュースになった。奥さんは人気ナンバーワンの歌手。夫婦そろって国民的スターなので、大きな話題となった。コンサドーレの試合はベトナムで放映され、北海道への観光客が増えた。勝ち負けとは違う価値観があり、北海道とベトナムをつないだと自負している。

札幌ドーム＝ファイターズと思っている人が多いが、始まりはコンサドーレである。コンサドーレがなければ札幌ドームはなかったかもしれない。そういう意

優勝してJ1に!!がんばれコンサドーレ!!



株式会社北海道フットボールクラブ 代表取締役社長 野々村 芳和

1972年5月8日生。静岡県清水市(現静岡市)出身。慶應義塾大学卒業後、1995年ジェフユナイテッド市原に加入。2000年コンサドーレに移籍し、2001年現役引退。サッカー解説者などを経て2013年3月22日より現職。

味でも、北海道に貢献している。勝ち負けの次元を超えた話題作りも、非常に大切である。小野伸二は34歳になったがバリバリの現役で、年俸も高く、このチームも声をかけなかった。彼に興味を持ってもらうため、まず「終わり方」を示した。その交渉戦術が功を奏し、年俸が大幅にダウンしたのに来てくれた。シーズン途中での監督交代、バルバリッチ就任は、全国紙やキー局でもニュースになった。厳しい環境だからこそ、感性が磨かれ、良いアイデアが出てくる。それがモチベーションにつながると信じている。目先の勝ち負けも大事だが、それ以上の役割を見出し、果たしていかなければならない。

この広い北海道にJリーグは1チームしかない。九州は各県にある。500万人の道民みんなで応援してほしい。チームの目標はJ1昇格だけではなく、J1に定着することである。北海道のコンサドーレが、日本の中でどう戦っているか、楽しんでほしい。大きな心で応援し、育ててほしい』

野々村社長のファンを大切にする気持ちは、患者さま第一の当院と共通するものがあります。戦力を分析し、全員のチカラを最有効活用し続ける。プロの生きざまを肌で感じた講演会でした。

肺炎予防のための新制度がスタートしました

平成26年10月1日から高齢者用肺炎球菌ワクチンが定期予防接種になりました。平成26年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上になる方で、今までこのワクチンを接種したことがない方が対象です。肺炎は日本人の死因第3位で、95%が65才以上です。

(※当院では実施していませんので、かかりつけの内科にご相談ください。)

人気メニュー 中国風牛肉カレー

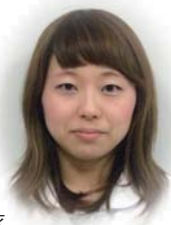
嗜好調査の回答で食べたいメニューNo.1はカレーライスです。カレーには発汗作用や体を温める作用がある香辛料を使用しており、中でもニシキは免疫力の改善やかぜ予防にも優れていますので、寒い季節に食べるにはもってこいですね。今回はちょっと変わったリッチなカレーを紹介します。

【材料(2人分)】

- 生しいたけ……………20g
- カレー粉……………小さじ1/2
- にんにく……………1かけ
- 油……………小さじ1
- 牛もも肉スライス……………100g
- 玉ねぎ……………100g
- トマトホール缶……………40g
- 中華味……………小さじ1/2
- カレールー……………2かけ(40g)
- パセリ……………適量
- ご飯……………360g

【1人分の栄養価】

- エネルギー……………581kcal
- たんぱく質……………14.9g
- カルシウム……………40mg
- 鉄……………3.8mg
- 塩分……………2.0g



管理栄養士 荒井 麻衣

カレーで華麗に冬を乗り切ろう!!



【作り方】

- ① カレー粉はフライパンでから炒りする。
- ② にんにくをみじん切りにする。
- ③ 牛もも肉は3cm大に切り、玉ねぎ、生しいたけは一口大に切る。
- ④ 鍋に油、にんにくを入れ中火で炒め香りがたったら、牛もも肉を炒める。
- ⑤ 肉に火が通ったら、玉ねぎ、生しいたけを入れ炒める。
- ⑥ トマトホール缶を入れ、具がかくれるくらいまで水を入れ中火で煮る。
煮立ってきたところであくを取り除き、カレー粉と中華味を入れかき混ぜる。
- ⑦ 一度火を止めてカレールーを入れ、とけてきたらかき混ぜ、弱火で煮込む。
- ⑧ パセリはみじん切りにし、キッチンペーパーで水気をとる。
- ⑨ 器にご飯を盛り、カレーをかけてパセリを飾る。

お知らせ

平成27年4月より、土曜日の診察は**第2・第4土曜日のみ**となります。

※第1・第3・第5土曜日は休診です(救急患者は随時受け付けています)

編集後記

本年4月より土曜日の外来診療は、第2・第4土曜日のみとなります。患者さまにはご心配をおかけいたしますが、救急診療は今までどおり24時間体制ですので、ご安心ください。札幌麻生脳神経外科病院は昨年救急部を立ち上げ、今まで以上にスムーズな急患受け入れ態勢を整えました。いつもあなたのすぐそばに。患者さまの笑顔が私たちの宝物です。

医療法人 札幌麻生脳神経外科病院

〒065-0022 札幌市東区北22条東1丁目1-40
TEL 011-731-2321(代表) FAX 011-731-0559
ホームページ <http://www.azabunougeka.or.jp>

交通アクセス

- 地下鉄:南北線 北24条駅下車
(2番・3番出口から徒歩約7分)
- 中央バス:「北21条東1」下車、徒歩約2分
- 中央バス:「北24条東1」下車、徒歩約2分



携帯用サイト



※お間違いのないようご注意ください

- 往路と復路とで停留所の異なる路線があります。
新琴似線09・花川南団地線34・花畔団地線16・石狩線・石狩線(トーマン団地行)
- バス停「北21条東1」は旧石狩街道・石狩街道の2カ所あります。
- バス停「北24条東1」は旧石狩街道・石狩街道・宮の森北24条通の3カ所あります。

当院へのバス路線 中央バス

屯田線02・新琴似線09・あいの里・篠路線22
篠路駅前団地線34・ひまわり団地線39
花川南団地線14・花畔団地線16・元町線東70
石狩線・石狩線(トーマン団地行)・札幌線・札幌線(特急)